担当　橋本　忍

【第１次　3時間目／全15時間】

（１）本時のねらい

　昭和22年頃の亀田郷の土地利用について，当時の地図で土地利用の特徴を読み取ることを通して，昔の亀田郷の田は湿田や沼田だったことをとらえることができる。

（２）本時の展開

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 学習活動 | 教師の働き掛けと予想される児童の反応 | 資料と留意点 |
| １　亀田郷の現在の土地利用の特徴を調べ，昔の土地利用の様子に疑問をもち，学習課題を設定する。　　（10分） | Ｔ1　亀田郷には，水に関係するものがたくさんありました。この地図は，今の亀田郷の土地がどのように使われているかを表しています。  Ｃ1　田んぼが多いなあ。だから水に関係するものが多かったのかな。  Ｔ2　この地図を見ると，今の亀田郷の土地利用には，どんな特徴がありますか。  Ｃ2　北側には家や店が多い。  Ｃ3　南側には田んぼが多い。  Ｔ3　昔も今と同じような特徴があったのでしょうか。  Ｃ4　違うと思うけど，調べてみないと分からない。  Ｔ4　では，今日は，そこを学習課題にしましょう。  ＜学習課題＞  佐野さんが土地改良に関わるようになった，昔（昭和22年ごろ）の亀田郷の土地利用にはどんな特徴があったのだろうか。 | 〇「私たちの政令市新潟」Ｐ171の地図を個人配付用に印刷したもの，板書用に拡大したもの用意する。 |
| ２　昔（昭和22年頃）の亀田郷の土地利用の特徴を地図で調べる。  （5分） | Ｔ5　昭和22年頃の亀田郷の地図を見て，土地利用にどんな特徴があるか調べてみましょう。  Ｃ5　川の近くに住宅が多い。  Ｃ6　北側にも住宅が多いけど，今ほど多くはないし，店も少なそう。  Ｃ7　田んぼの中にもところどころに住宅がある。  Ｃ8　田んぼがとても多い。 | 〇昭和22年版の亀田郷の地図を人数分用意する。  〇上記の地図は板書用の拡大図も用意しておく。 |
| ３　見付けた土地利用の様子をグループで発表し合い，どんな特徴があるか考えをまとめる。  （20分） | Ｔ6　ではこれから，グループで話し合いをします。見付けた特徴を発表し合い，グループの考えとしてまとめ，ホワイトボードに書きましょう。  Ｃ9　北側には住宅が多かったよ。  Ｃ10　亀田郷の多くの所には田んぼが広がっていたんだね。  Ｃ11　川の近くを見ると，住宅が結構多かったよ。  Ｔ7　皆さんの考えを見ると，田が多いという考えが多いですが，今の田と同じでしょうか。地図記号をよく見ましょう。  Ｃ12　記号が違う。湿田，沼田と書いてある。  Ｔ8　昔の亀田郷の田は，こんな感じでした。  Ｃ13　今と違う。水が深い。本当に沼みたいだ。  Ｔ9　田んぼが多いのは今と同じだけど，田んぼそのものは今とは違って，水が深かったんだね。 | 〇グループの数だけホワイトボードを用意する。（Ｂ4かＡ3の用紙でも代用可）  〇考えを書き終えたら黒板に貼る。  〇地図記号を確認し，今の田とは違うことに気付かせる。  〇当時の稲作の様子を表す写真「泥田での田植え」を提示する。 |
| ４　今日の授業で分かったことをまとめ，振り返りをする。　　（10分） | Ｔ10では，今日の勉強のまとめをしましょう。  ＜まとめ＞  昔の亀田郷は，全体的に田んぼが広がっていたが，ほとんどが今とは違い，湿田や沼田だった。  Ｔ11　最後に，振り返りを書きます。今日の勉強で初めて分かったこと，友達の考えで「なるほど」と思ったことを書きましょう。 | 〇板書からまとめに使うキーワードを見付けさせ，その言葉を使ってまとめをする。 |